

復興教育年間指導計画 第1学年

※色つきは各教科、道徳との関わり

宮古市立田老第一中学校

月	活動内容	学習のねらい	教育的価値		
			いきる	かかわる	そなえる
4	避難訓練	地震・津波発生時の避難経路や避難方法を確認する。			○
	田老を語り伝える会から学ぶ	先輩の発表を聞き、地元の教訓を伝えることの意義について考える。	○	○	○
	震災講話 (震災資料室見学含む)	震災の記録や講話から震災時の学校や町の様子、命を守ることの大切さや教訓、人との関わりについて学ぶ。	○	○	○
	わかめの芯取り体験	田老町漁港での体験活動を通じて、地域の製品の良さを知る。		○	
5	いのち「津波体験作文集」	当時の中学生の作文を読み、当時の状況、心情にせまる。	○	○	
6	ウニ獲り体験、講話	田老町漁港での体験活動を通じて、地域の製品の良さを知る。また、震災からの復興について学ぶ。		○	
7	道徳 9「ふるさとのために」 「郷土に伝わる教え」	ふるさとのために自分は何ができるのか考える。また、「津波てんでんこ」の教えについて理解を深める。		○	○
8	資源回収	地域のために自分達ができることについて考える。		○	
	スクールカウンセラー講話	ストレスを感じた時の対処法、ソーシャルスキルについて学ぶ。		○	
9	副読本10「心の授業」	様々なストレスから、どのように健康を守ったらいいのか知る。	○		
	生徒会企画劇関連教材 副読本「真崎わかめ復活物語」 「生徒会企画劇 台本」等	生徒会企画劇の内容等を通して、当時の中学生の思いや後世に残したいものについて考える。	○	○	
	職場体験学習	市内で職場体験活動を行い、自分自身について理解を深める。		○	
10	文化祭活動、生徒会企画劇	文化祭活動を通して、防災の歴史を知り、次の世代へ語り継いでいく大切さに気付く。	○	○	○
	副読本7「職場体験は地域の子育て」	職場体験に向けて、地域の実情を学ぶ。		○	
11	理科 第2章 動き続ける大地	地震のゆれの伝わり方、起こる仕組みや場所、備えについて学ぶ。			○
	避難訓練	火災発生時の避難経路や避難方法を確認する。			○
12	キャリア教育講演会	地域で働く人から話を聞き、働くことについて考える。		○	
	理科 第4節 大地の変動	海底でできた地層が見られる山脈や山地は、どのような力でつくられるか考える。			○
1	資源回収	地域のために自分達ができることについて考える。		○	
	「総合的な学習の時間」の学びの発表	復興教育を含む1年間の学習のまとめを行う。	○		
2	いのち「津波体験作文集」	当時の中学生の作文を読み、当時の状況、心情にせまる。	○	○	
3			3.11復興を祈念する集会	先人の思いや教訓、地域との関わりについて考える。	○